



広報

つながる

2009
1月号
No.85

市の人口と世帯数(平成20年12月24日現在)人口38,350人(男18,280人・女20,070人)世帯数13,413世帯



屏風山彫干支絵馬



丑

迎春

平成21年丑年。皆様にとって輝かしい一年でありますように……

「屏風山彫干支絵馬」も家内安全、無病息災、開運招福を願っています。

【絵馬製作:長内正春さん(木造出来島)】

さまざまな課題を
乗り越えながら
地域づくりに、まい進



つがる市長 福島弘芳

年頭あいさつ

新年明けましておめでとーづいづいします

市民の皆様には、希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年を顧みますと、食品の偽装問題をはじめ、原油・食料などの価格の高騰、雇用問題、さらに、世界的な金融危機などの影響を受け、日本経済は、大変厳しい局面にたたされているところでもあります。

また、当市においては、農産物の価格低迷で農業が疲弊している中に、追い討ちをかけるかのように、春先の霜や九月の降雹で収穫前のりんごが甚大な被害を受け、被害農家には大きな痛手となりました。加えて、りんごが豊作とあって、安い価格で推移していることが誠に残念であります。

それでは、年頭にあたり、つがる市の本年における重点的な取り組みについて申し上げます。

農家が希望と誇りを持てる農業政策として、本年も引き続き「農産物のブランド化」を推進してまいります。

昨年は、更なるブランド化の推進のため、認定を受けた農産物を使用した加工品について、市内の企業と共同開発に取り組み、六つの商品を認定することができまし

た。地元のお土産品の一つとして、販売・宣伝に力を入れてまいりたいと思っております。

また、これまで、農産物を中心にブランド化を進めてまいりましたが、本年は、これまでの取り組みを検証し、市民が誇れるブランドとして、再構築してまいりたいと思っております。

つがる市産メロンがJALの機内食として提供され、また、子ども達がりんごの販売体験をするなど産地としての様々な動きが出てまいりましたが、私も、昨年同様、トップセールスとして、「つがるブランド」を売り込んでまいりたいと思っております。

教育環境の充実を図ることから、木造地区中学校三校の統合と稲垣地区の小学校三校の統合を進めてまいりましたが、各学校においては閉校式も順次行われ、本年4月には、それぞれ、木造中学校、稲垣小学校として開校する予定であります。

一方、車力中学校も、安全で安心できる教育環境を整えることから、本年三月、建設工事に着手することといたしました。
西北五地域の自治体病院機能再

編成につきましては、市民に対する充実した保健医療サービスを提供するため、成人病センターをサテライト病院として存続させることが重要課題であるとの認識にたち、強く主張してきたところですが、サテライト病院は鯉ヶ沢中央病院となり、成人病センターは不本意ながら無床診療所になることが決定されました。

今後の地域医療の確保と充実を考えると、高度な医療機能を備えた、中核病院を中心とした自治体病院の再編は避けて通れない状況であります。この点を踏まえ、今後とも新たな視点にたつて、自治体病院機能再編成に協力してまいりたいと考えております。

市民が安全で安心して暮らすには、財政問題をはじめ、少子高齢化への対応、生活環境対策、さらに福祉、雇用対策など幾多の課題が山積しております。今後も継続的に課題の解決に取り組まなければならないと考えております。

今後とも、市民の皆様には、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りいたします。



つがる市議会 議長 高橋作藏

次期選挙で 議員定数削減 山積する課題解決に 最善を尽くす

謹賀新年

新年明けましておめでとうござい
います。

平成二十一年の年頭にあたり、謹
んで新春のお慶びを申し上げます。

平素は市政の推進と市議会活動
に對しまして、温かいご理解とご
協力をいただき、厚くお礼申し上
げます。

昨年は、未曾有の経済不況のな
か産業構造の変化、雇用打ち切り
等の社会不安、そして政府の定額
給付事業、景気浮揚経済対策等多
様な政策が打ち出されております。
このような状況のなか、本格的な
地方分権の到来や人口減少社会を
迎えて、社会のあらゆる仕組みは、
変化を余儀なくされています。

将来のまちづくりを考える上
で、財政面から地方自治体を取り
巻く状況を見ますと、国から地方
に税源の移譲がなされた一方で、
地方交付税の総額が削減され、ほ
とんどの自治体がこれまで以上に
厳しい財政状況にさらされてお
ります。私たち市議会も地方分権に
よる権限移譲に伴う行財政の状
況、世論の動向、他市の状況に鑑
み、議員も行財政改革を推進する
ため、定数削減をすることにより、
行財政改革を率先垂範し、市民の
負託に応えるための施策として、
次の一般選挙から定数「二十六人」
を「二十四人」と二人削減するこ
とをいたしました。

議員定数の削減後におきまして
も、効率的な行財政運営にむけ、
議決機関としての権能を最大限発
揮してまいりたいと存じます。

教育行政に關しましては、木造
中学校、木造西中学校、館岡中学
校の三校が統合し、新「木造中学
校」として、また、豊川小学校、
繁田小学校、下繁田小学校の三校
が統合し、「稲垣小学校」として
本年四月に開校の運びとなり、児
童、生徒の皆さんにおかれまして
は、新校舎において存分に勉学に
勤しまれるよう期待いたします。

また、西北五自治体病院の機能
再編成において、成人病センター
は、サテライト病院として存続を
要望してきたところですが、不本
意ながら無床診療所となる決定が
なされたところであり、今後とも
自治体病院機能再編成の推移を
見守りたいと考えております。

我が市の基盤産業である農業に
おいては、農産物の価格低迷、二
度にわたる降雹による被害のため
多大な損害を被りました。この被
害対策のため、市議会におきまし
ても、県、市当局に対し被害農家
救済のための施策を、強力に推し
進めるよう活動しているところ
であります。

その中で、わが市の重要施策で
もある農産物のブランド化推進の
ため、市長とともに新しい販路拡

張に努め、東京、大阪、名古屋等
の販売促進の店頭に立ち農産物を
主力に、つがる市の物産品を紹介
しているところでございます。

商工業に關しましては、不況の
中、朝市等商店街の個性あふれる
活動に對して心からご支援申し上
げますとともに、更なる発展を期
待しているところでです。

私ども市議会は、市の将来像で
ある「新田の歴史が彩る 日本
ふるさと」の実現に向けて市当局
と協調し市民の皆様の声を、市議
会を通じて市政に反映させ、公正、
公平で効率的な市政の運営ができ
るよう活発な議論を通じ、議会の
チェック機能を十分に發揮して
参りたいと考えております。

さらに、地方議会といたしまし
て、市民の福祉向上のため、議決
機関としての機能のみならず独自
に国、県、関係機関に対する要望
活動も実施しており、「土地改良
事業に係る農家負担の軽減対策に
ついて」等積極的な要望活動を行
い、市民の負託に応えながら議員
全員、最大限の努力を傾注してま
いる所存でございます。

本年も、議会活動に對し、ご
支援、ご協力を賜りますようお願い
申し上げますとともに、皆
様のご健勝ご多幸を心からお祈
り申し上げます。新年の挨拶とさせて
いただきます。